

おおはらぼん



新たな節目を迎えて

一般社団法人 島根県作業療法士会
会長 小林 央

新元号『令和』を迎え、島根県作業療法士会も6月2日の総会を経て新しい年度がスタートしました。新たな節目に、いま急ぎ取り組まなくてはならない士会の課題を皆様と共有し、引き続き拝命した代表理事2期目の心構えをお伝えしたいと存じます。

約20年ぶりに改定された「理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則」は地域包括ケアシステムや多職種連携の視点を深めるとともに、臨床実習指導者の要件も大きく変更されました。日本作業療法士協会倫理綱領にもあるように、後輩の育成と教育水準の高揚は専門職の責務として当然取り組まなくてはなりません。会員諸氏の指定講習会受講はもちろんのこと、ガイドラインに示された臨床実習の指導方法を刷新する取り組みもそれぞれの職場で是非検討をお願いいたします。士会は養成校とともにその取り組みを支援できる体制の整備を進めたいと考えています。

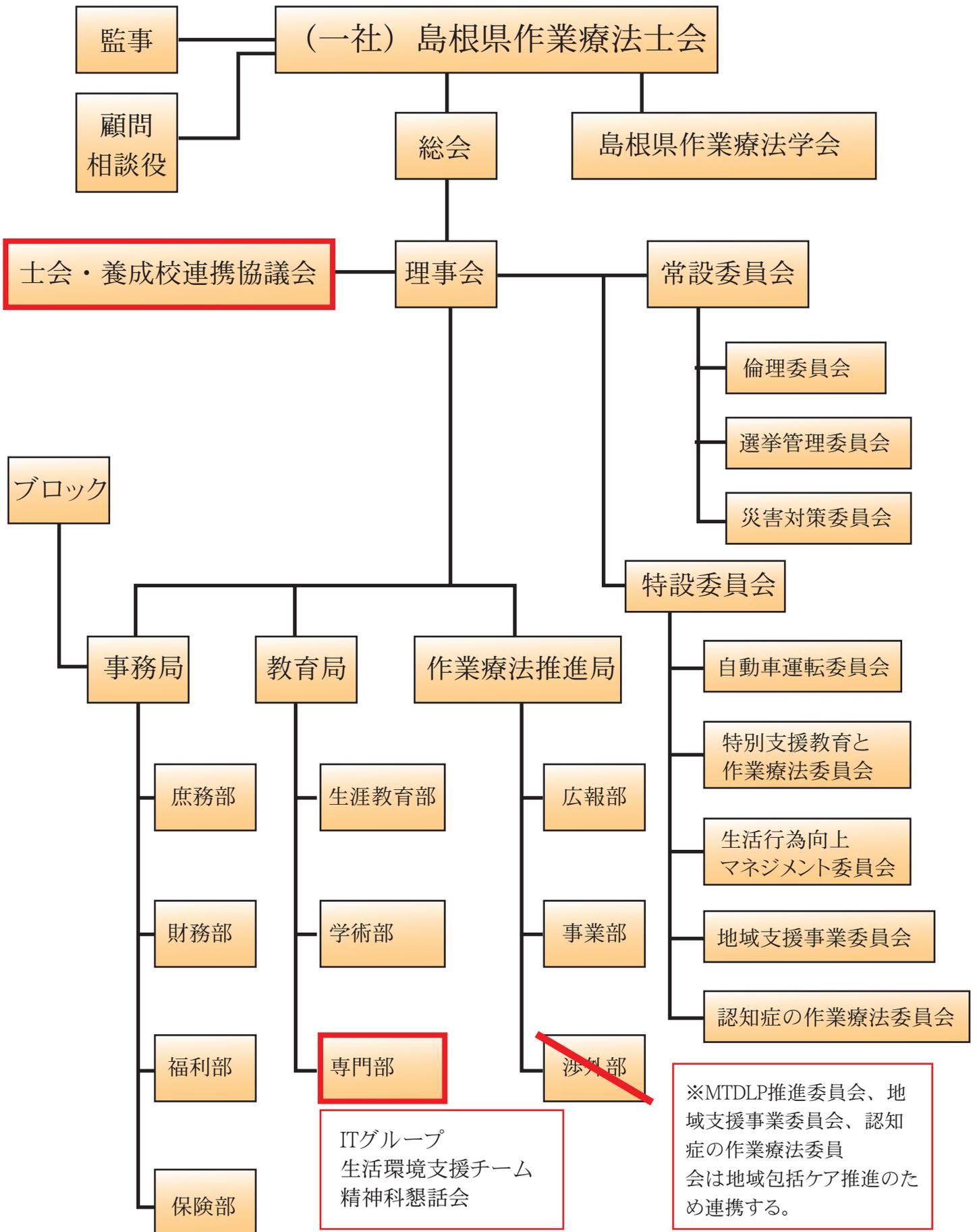
現在、各市町村においては介護予防の取り組みや地域ケア会議の開催に際し、リハビリテーション専門職の起用を求められています。作業療法士には生活行為向上マネジメントという活動と参加に資するツールを武器にこの取り組みに積極的に参加する必要があります。地域ケア会議に必要な5つの機能をみれば、どの要素にもこのツールの視点が役立つことがわかります。その人が大切にしている生活行為、求められる作業活動の工程を分析し、どうしたらうまくできるようになるのかをわかりやすく説明するのに、作業療法士の右に出る専門職があるでしょうか。お近くの地域包括支援センターと連携し、潜在する作業療法ニーズに働きかけることも職能団体が果たすべき役割の1つです。

そのほか多くの取り組みが芽吹き、育っています。自動車運転に関わる会員が情報交換を始めています。ICTを活用した作業療法支援が対象者の生活を大きく広げています。認知症の人を地域で支える取り組みに多くの会員が参画しています。放課後の遊びと暮らしを見守る支援員の相談役にと作業療法士が求められています。県士会はこうした会員一人ひとりの取り組みを内外に示し・共有し・高め合う役割を果たさなくてはならないと考えています。対象者のみならず、地域や関係機関からも作業療法が求められ、その役割を発揮できる基盤作りに士会として貢献したいと考えています。新しい理事会組織はまだまだ経験不足のものもたくさんいます。県士会の活動を通じて自身の経験を広げるとともに会員の皆様のご指導のもとで成長できる機会でもあると思っています。一人でも多くの会員とともに職能組織の活動を共有し作業療法士の価値を高める機会につながれば幸いです。

どうぞ今後ともご指導いただきますようお願いしご挨拶とさせていただきます。

(一社) 日本作業療法士協会

2019.06.02 改



**2019-2020年度 (一社)島根県作業療法士会
理事・委員会等業務分掌表**

【理事】

2019/6/2現在

氏名	業務分掌
小林 央	会長(代表理事) 倫理委員会委員長
森脇 繁登	第一副会長 作業療法推進局長 学会運営担当理事 士会・養成校連携協議会担当理事 IT支援グループ代表 中国地区リーダー養成研修会担当理事
篠崎 亜由美	第二副会長 教育局長 士会・養成校連携協議会担当理事
陶山 幸弘	事務局長 士会・養成校連携協議会担当理事
岩根 寛	常設・特設委員会統括担当理事 事業部副部長
吉岡 弘恵	庶務部部長
佐藤 千晃	庶務部副部長 災害対策委員会副委員長 出雲・大田ブロック長
石川 剛史	財務部部長 法人管理担当理事
原田 真希	財務部副部長
古田 翔太	福利部部長
西村 翔平	福利部副部長
錦織 健次	保険部部長
福代 大輔	保険部副部長
岩本 悠	生涯教育部部長
小林 成人	生涯教育部副部長
山本 真理子	生涯教育部副部長
石倉 健一	学術部部長
岸 優斗	学術部副部長
川上 拓也	専門部部長
元廣 惇	専門部副部長
堀江 利光	事業部部長 島根県PT・OT・ST・MSW交流会担当理事

引地 晶久	事業部副部長
藤井 寛幸	事業部副部長(旧渉外部担当) 地域支援事業委員会委員長
白鹿 真之介	広報部部長
岩田 竜太	広報部副部長

【監事】

傍島 陽子	監事
楠田 敦子	監事

【委員会・ブロック長・専門グループ等】

大賀 隆憲	災害対策委員会委員長
祝部 昭子	選挙管理委員会委員長
上野 三千子	選挙管理委員会副委員長
内藤 泰子	生涯教育推進委員
雲田 耕治	生活行為向上マネジメント推進委員会委員長
高橋 里佳	生活行為向上マネジメント推進委員会副委員長
柿本 将平	地域支援事業委員会副委員長
宮崎 裕太	地域支援事業委員会副委員長 松江橋南・雲南・奥出雲ブロック長
山崎 晃	認知症の作業療法委員会委員長 江津・浜田・邑南ブロック長
黒田 曜嗣	認知症の作業療法委員会副委員長
和崎 博典	運転と作業療法委員会委員長
引野 里絵	特別支援教育と作業療法委員会委員長
福島 由美	特別支援教育と作業療法委員会副委員長
板垣 知亜紀	島根訪問リハビリテーションネットワーク委員
松本 和広	生活環境支援チーム代表
秋吉 正広	精神科懇話会代表 益田・三隅ブロック長
永瀬 隆浩	松江橋北・安来・隠岐ブロック長

2019年度 島根県作業療法士会総会を終えて

事務局 陶山 幸弘

去る6月2日（日）、出雲市民会館にて、永瀬隆浩議長（鹿島病院）、山崎晃議長（サンホームみずほ）と長妻美貴書記（出雲市民病院）、立川純子書記（益田赤十字病院）のスムーズな進行・記録の基、2019年度の総会が無事開催された。〔添付1〕

当日は、老年期・発達期のアセスメントについての研修会・会長講演・生涯教育の説明・保険部研修会などを同時開催させて頂き、例年より多い86名の参加を頂くことができた〔添付2〕。委任状の提出も含め、多くの方のご協力に心より感謝いたします。

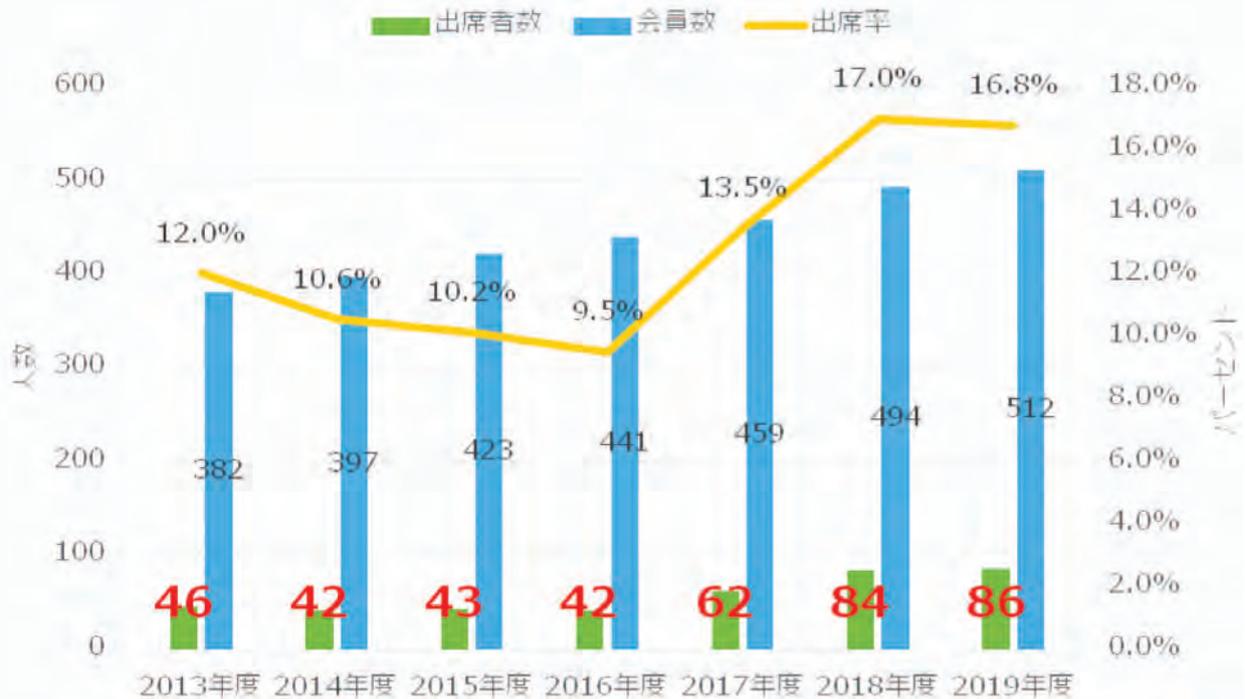
内容としては、定例の活動報告・活動計画議案に加え、第3号議案「渉外部の廃止」、第4号議案「専門部の新設」、第5号議案「士会養成校連携協議会の設置」を提案させて頂き、承認を頂くことができた。専門部の新設は会員の皆様にとって、専門的な知識と技術の習得のための研修機会が増えることになるためメリットは大きいと考えている。また、士会養成校連携協議会の設置は、2020年入学学生から適応される、「理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則等改正」に向けて、協会・士会・養成校が連携をとりながら、後進育成を進めて行くために、とても重要な協議会であると認識している。最後に第8号議案として「役員改選」の議案を承認頂いた。25名の定員に対して25名の立候補があり、うち9名は新しい顔ぶれとなった。

2020年度の総会は、2020年6月7日（日）、大田市内での開催を予定している〔添付3〕。研修会の同時開催やパワーポイントでの分かりやすいプレゼン資料作りも実施して行きますので、今年以上に多くの会員の方のご参加をお待ちしております。



【総会時の様子】〔添付1〕

総会出席数・出席率



【過去7年間の会員数・出席数（出席率）の動向】〔添付2〕

2020年度 総会のご案内

- 開催日：2020年6月7日（日）【6月第一日曜日】
 - 場 所：大田市あすてらす（予定）
 - 企 画：①総会時研修会
 ②総会時研修会
 ③総会時会長講演（ランチョンセミナー）
 テーマ：「協会の最近の動向と県士会重点課題項目について」
 講 師：（一社）島根県作業療法士会会長
 ④保険部研修会
 ⑤その他
 - 目標人数：100名
 - その他：生涯教育ポイント進呈、昼食時弁当・お茶あり
- ※会員の皆様に一人でも多くご出席いただけるよう検討して行きます。

【2020年度 総会概要（現時点での予定）】〔添付3〕

一般社団法人 日本作業療法士協会総会 報告

代議員 楠田 敦子

令和元年5月25日（土）、日経ビル：カンファレンスルームにて総会が開催された。

丁度、この日の夕方、トランプ大統領の来日が決定しており、羽田空港に到着するとお巡りさんが至る所に…。モノレール乗り場までの移動中、運悪くくしゃみした私。用済みのポケットティッシュを捨てようとゴミ箱を探し、やっと見つけたと思ったら、何も捨てられないようにしっかり蓋がしてあった。結局危険物でもない私のティッシュは空港内では捨てる事が出来ず…。(どこで捨てたのか記憶にない。)

日経ビルのある大手町周辺は、トランプ大統領宿泊予定のホテルもあり、令和初の国賓を迎えるにあたって、警視庁はじめ全国から選りすぐりの精鋭たち2万5千人の警備体制。前を見ても横を見ても振り返ってもお巡りさん。何人ものお巡りさんとすれ違い、何台ものパトカーや特別警備車等に出会った。会場に向かう間職質されることは無かった。

途中、横断歩道を渡ろうと立ち止まると、交通規制するための蛇腹式？のバリケード？を前に何時間も立ちっぱなしと思われる若いお巡りさん。本番はまだまだ先。緊張感を持つにはまだ早い。つつい欠伸が…。「お疲れ様、まだまだ気は抜けないよ！」「大事な仕事！！頑張れ！！」と思いながら渡った。無事会場到着。

総会では、事業報告、事業計画、県士会とは桁の違う決算報告（公認会計士の説明のもと）予算案等の審議が粛々に行われた。また、今年は役員改選もあり、代議員の投票により新理事が決定。新理事の中から会長候補である、中村春基氏、宮口英樹氏の立候補演説を聞き投票。（インターネット投票では投票率が低すぎ、各県の代表者である代議員に任せられた。）中村春基氏の再任が決定した。

総会の最中に地震も発生。千葉が震源で震度4。警報が鳴ったが流石に誰一人慌てる事もなく落ち着いて対応。総会は無事終了した。

余談だが、帰り路、羽田空港はまだまだ厳戒体制中。ゴミ箱、コインロッカーも完全閉鎖されていた。

日米両国国旗や
特別警備車
見えるかな？



作業療法フェスタ
2019

作業療法フェスタ2019 開催決定

やります!

今年もやってまいりました。★作業療法フェスタ 2019 ★今年で9回目を迎えるこのイベント。2019年9月16日（月）ゆめタウン出雲 太陽の広場&連絡通路にて開催されることが決定しました

今年も『人は作業をすることで元気になれる～作業療法と自動車運転支援～』をテーマに自動車運転と作業療法に関する内容を盛り込み、作業療法の事を分かり易く楽しく学んでいただける様々なイベントを準備しております。

関わっておられる対象者の方やご家族・ご友人等たくさんの方にお声をかけて頂き、皆さま是非ご来場ください お待ちしております。

作業療法フェスタ 開催に向けて

運転と作業療法委員会委員長
和崎 博典

今回の作業療法フェスタ Bは、9月28日（土）、29日（日）の2日間にわたって、寿生病院で開催致します。研修会のテーマは「脳卒中後の自動車運転の再開に向けて～セラピストの役割、多職種との連携～」としました。

昨年9月29日、30日に同企画を開催予定にしておりましたが、大型台風24号が接近するとの予報を受けて皆様の安全を考慮した結果、苦渋の決断ではございましたが、やむなく中止させて頂くことになりました。研修会を楽しみにされていた皆様には多大なご迷惑をおかけしましたこと深くお詫び申し上げます。今年度は無事開催できるようにスタッフ一同準備を進めております。

研修会では、徳島県作業療法士会会長の岩佐英志先生をお招きし「自動車運転の再開に向けて～停止車両評価と納得した選択への支援～」という演題でご講演いただきます。岩佐先生は四国運転リハプロジェクトのプロジェクトリーダーでもあり、病院敷地内での評価も可能な「停止車両評価」を作成されました。28日はOT向けのクローズ研修で「停止車両評価」のご紹介・実演もされます。29日は特別ゲストとして島根県警察、はまだ自動車教習所の方にも講演をしていただく予定になっております。今回の研修会を通して今後、よりよい自動車運転再開に向けた支援が行えるようになればと考えております。

会員の皆様には奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

作業療法フェスタ2019 ～小学生向け普及事業～

平素よりお世話になっております。事業部では作業療法を広く県民の皆様を知っていただく活動を中心に行なっています。今までは商業施設での作品展示やテーマに沿った研修会を行い、一般の方、専門職の方に対して普及啓発活動をしてきましたが、今年度は“小学生”に向けて7月28日（日）に行います。狙いとしては、

作業体験から夏休みの自由研究、自由工作を行い、さらに作業療法のことを知っていただく、WIN-WINの関係！！です。

今回担当していただくメンバーは、事業部だけではなく、県内3校の作業療法養成校様にも協力していただき、作業体験ブースを設置していただきます。

イベント（作業）を通じて顔が知れる仲になるのは作業療法を展開しているときと感覚が似てますね。（笑）作業療法の原理を主張された、“ウィリアム・ラッシュ・ダントン”は「仕事は面白くなければならない。作業は疲れるまで行なってはいけない。他人と一緒に行わなければならない。…etc」と言われています。こんな感じで顔見知りの仲が広がって、困った時にも助け合える関係が広がると、なんかいいなあーと思っちゃう今日この頃です。

最後、すみません、ふざけてしまいました。一番は対象者の方が幸せになっていただくよう作業療法を展開し、これからも普及啓発活動を継続して行いたいと思います。

ご興味のある方は是非、事業部と一緒に活動しましょう！

作業療法フェスタ2019 ～in ゆめタウンはまだ～

引き続き失礼いたします。作業療法フェスタを西部地域でも開催します。今年ゆめタウン出雲でもありますが、ゆめタウン浜田でもやります！西部地域の方にもぜひ普及啓発をしたいと思い、出雲で行っているイベントのサテライト版として行えればと思います。

作品募集などブロックメールで回っているかと思いますが、是非ご協力のほどよろしくお願いいたします。浜田に出展後に出雲出展も構いません！展示時に利用者の方やご家族様と一緒にぜひご来場いただければと思います。

マズローの欲求段階（7段階説）で考えると所属愛・尊重の欲求から交流を好みさらには認識（認知的）の欲求以上になると心理的エントロピーが低くなり、役割や自己課題が認識しやすくなると言われています。作品展示だけでは弱いかもしれませんが、少しでもご利用者の方が地域住民の方との“ツナガリ”を増やして、社会参加の一助になればと思います。

事業部で2年活動させていただきましたが、これも多くの方の支えがあったからだと思います。ありがとうございます。まだまだ足りないところも多いかと思いますが、普及啓発活動についてご助言などありましたら遠慮なくご連絡いただければと思います。これからも作業療法普及啓発活動に力を入れて少しでも県民の皆様のお役に立てればと思います。

第4回ツナガル研修会

生涯教育部

副部長 小林 成人

第4回ツナガル研修会を5月26日（日）に開催しました。今回は「今後の臨床実習を考える～臨床実習指導者としてこれから求められるものとは～」をテーマに松江総合医療専門学校の川上紘司先生に「指定規則変更に伴う臨床実習指導者の要件について」、松江市立病院の佐藤佑一先生に「これからの臨床実習とは」について、日本作業療法士協会の臨床実習指導者講習（中・上級者）に参加された内容を踏まえてご講義いただきました。

講義では、指定規則変更の経緯となった実習時間や課題に取り組む時間が長時間になっている現状があることや今後の臨床実習がどのように変化していくのか、今後の課題について、臨床現場の視点でお話いただきました。今の取り組み方についても臨床現場と養成校が一致団結し、どのように後輩育成に取り組んでいく必要があるのか協議していくことの重要性や臨床実習指導者を行うにあたっての要件となる臨床実習指導者講習会といった研修会を県内でも開催していく必要性についてお話いただきました。

研修会後半には、臨床現場と養成校に分かれ、グループワークを行いました。グループワークでは、臨床実習中に生じた問題や対応方法について、臨床現場、養成校それぞれの立場から意見を出していただきました。

今後、島根県内でも後輩育成を充実させていくためには、臨床実習指導が行える人を増やしていくことが重要になってきますが、指導者の要件となる臨床実習指導者講習が遠方での開催が多く、県内での研修会開催や研修会受講の意義、後輩育成の重要性について臨床現場の作業療法士も理解が広がる必要があります。そのためには臨床現場、養成校そして県士会が一体となって進めていくことが課題となっていきます。



「今年度から福利厚生部の理事に入らせて頂きました、西村翔平です。

福利部として、会員の皆様楽しんで参加できるような企画を考えて、盛り上げていきたいと思っております。宜しくお願いします！



新理事 の 横顔

みなさま、はじめましてこんにちは。令和元・2年度広報部副部長に任命されました、松江生協病院所属の岩田竜太と申します。広報部副部長という大役をいただきまして身が引き締まる思いです。

僕は県士会・広報部に従事して8年が過ぎようとしています。作業療法士になり、右も左も分からない状態の僕に当時の広報部部長が声をかけてくださいました。以降、連載や記事の作成、取材先へのアポ取りなど様々な経験をしました。

入部当時と比べると広報部としての役割は徐々に変化していると思えます。紙媒体のおおはいごんはデータ化し、ホームページへの掲載に移行しま

した。また、作業療法推進局として普及啓発事業の運営も担う事になりました。県士会ホームページやSNSの管理などIT関連の役割も確実に増えています。PC用語も分からないローテク人間の僕ですが、部員の力を借りながら日々勉強し、共に乗り越えています。

最後になりますが、僕は日常業務の中では体験することのない広報という仕事を部員たちと共に楽しみながらしていきたいです。そして、広報を通して島根県作業療法士会を盛り上げていきたいと思っています。よろしくお願いします。



た す き り し ー

社会医療法人正光会松ヶ丘病院

西川病院さんよりご紹介いただきました、社会医療法人正光会松ヶ丘病院です。よろしくお願いいたします。当院は単科の精神科病院で、同法人内には14名の作業療法士が在籍しております。精神科作業療法やデイケア、認知症リハビリテーションのほか、ギャンブル依存症や高次脳機能障がいなどに対しても様々な取り組みを行っております。また精神科医療のみならずA・B型就労継続支援事業所、放課後等児童デイサービスなど幅広い分野にわたって事業を行い、それぞれの場所で作業療法士も奮闘しております。

平成31年2月に開所したさんさん牧場は、全国でも珍しい、馬に携わりながら行われる就労支援継続支援A型事業所・放課後等児童デイサービス事業所です。一般市民の方々にも親しまれ、多くの方たちが訪れています。益田にお越しの際にはぜひお立ち寄りください。お待ちしております。次はあすかさんをお願いします。



飯南町立飯南病院

こんにちは。町立奥出雲病院さんからご紹介頂きました、飯南町立飯南病院です。

当院は、中山間地域に位置する飯南町唯一の救急告示病院で、この地域に居住する住民様へ、一般診療・救急医療・健康教育・予防医療・健康診断・リハビリテーション・在宅支援などを含めた、総合的な医療サービスを提供しています。

リハビリテーション科は、PT2名、OT1名のスタッフが在籍しています。入院・外来リハビリテーションをはじめ、地域の施設・住民様に向けての運動指導や勉強会なども行っています。スタッフは少人数ではありますが、リハ・他部門スタッフ間での知識・技術・情報を共有し、日々「総合力」を高めながら業務に励んでいます。

次は雲南市立病院さん、よろしくお願いいたします。



“男の料理”

簡単

タンドリーチキン

鶏肉でも比較的安価な
手羽元を使って
スパイシーな味わいに♪

手羽元を使って
漬けて焼くだけ



手羽元 (下味)

材 塩: 小じ1/3 おろしにんにく: 小じ1/2 おろししょうが: 小じ1/2

料 カレー粉: 大じ1 ケチャップ: 大じ1 ヨーグルト: 大じ3

※おろしにんにくとおろししょうがは、今回チューブタイプを使用しました。

<作り方>

手羽元は骨にそって切り込みを入れ、身離れをよくします。あわせて、味を染み込ませるためフォークで数か所刺します。

保存袋に手羽元、☆の下味を入れて揉み込み、冷蔵庫で30分寝かせます。

フライパンにサラダ油を入れて熱し、手羽元を並べて全体に焼き色がつくまで中火で焼く。蓋をして弱火で8分蒸し焼きにする。



名前だけ聞くと調味料がいろいろあって難しい印象でしたが、作ってみると調味料も家にあるもので揃えやすく簡単でおいしく仕上がります。今回はフライパンで作りましたが、オーブンを使用してもジューシーに仕上がります。

ジャスミンの ちょっと一言いいかしら

「どんと来い新時代」

こんにちは。令和になり、平成生まれの子達が色々とプレッシャーを感じているらしいわ。そんな時代に振り回されるとは、若い子たちは大変ね。そう。私は昭和生まれのジャスミンよ。ナウなヤングのジャスミンよ。平成生まれの子達よ、その気持ち昭和生まれも平成時分に経験してきたわ。時代は回るけど、気持ちだけはハツラツで行きたいわね。たとえデータのみのおおはいごんになっても、私は私。連載スペースなんて関係ないわ。おおはいごんがある限り、見て下さる方がいる限り、連載を書かせて頂きます。

今年度も様々な普及事業など企画されています。広報部としてもHPのリニューアルや普及事業の推進など取り組む仕事は山積みです。一般の方のみならず、会員の方にもOTのこと県士会のこと知っていただければなーと思います。知りたいと思えるような働きかけをしていかないといけません。時代は内外へアピールしていく方向性のようね。この記事を読んでいる方、県士会に興味のある方、ぜひその力を広報部へ下さい。一緒に新しい活動をしていきましょう。

そして美味しいランチを食べましょう。ランチ代はおごれないけど、素敵な場所よ。広報部は。

広報部からのお知らせ

暑い季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

おおはいごんは今年の総会から1年を経て、今年度より完全なペーパーレスとなり電子媒体での発行となりました。今後も皆様から親しまれる内容となるよう努力致します。

広報部長 白鹿真之介

令和元年7月23日 現在 施設数133 会員数517名

一般社団法人 島根県作業療法士会ニュース 年3回発行

□編集担当 白鹿真之介・岩田竜太・足立貴哉・山崎真悟・高木良大・和久利洋平・長谷川藍・山根結衣・石田敦史
□投稿（400字程度）、提案、情報提供を歓迎します。

発行所 一般社団法人島根県作業療法士会

島根県大田市大田町吉永1428-3 大田市立病院作業療法室内

発行者：小林 央／編集者 岩田竜太・白鹿真之介

印刷：障がい者支援施設 授産センターよつば（〒690-0131 松江市打出町43）